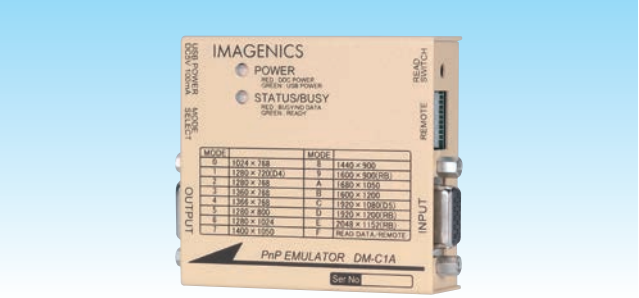
DM-C1A

プラグアンドプレイ　エミュレーター

税抜価格 28,000円

DM-C1Aは、パソコンなどの映像システムを構築する時に必要なプラグアンドプレイ信号(DDC またはEDID データなどとも呼ばれます)を補って、映像信号源との間でプラグアンドプレイを代替通信する、プラグアンドプレイエミュレーターです。プラグアンドプレイ信号の選択は、本体のロータリースイッチに加え、接点端子を利用した外部制御にも対応します。電源供給はミニUSBタイプBコネクタ、またはDsub15ピン入力コネクタからのDDC電源に対応します。



EDID プラグアンドプレイ エミュレート / RGB / POWER DDC 電源駆動 / 電源別売 / RoHS RoHS対応済み

特長

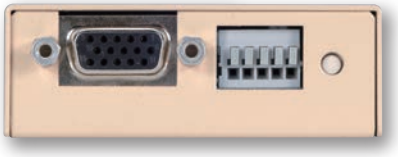
●入出力コネクタは、ミニDsub15ピンです。
　備考:映像･同期信号は入出力間で直結(スルー)です。
●EDIDモード設定は、15種類あります。
　1,024×768、1,280×720(D4)、1,280×768、1,360×768、1,366×768、1,280×800、1,280×1,024、1,400×1,050、1,440×900、1,600×900(RB)、1,680×1,050、1,600×1,200、1,920×1,080(D5)、1,920×1,200(RB)、2,048×1,152(RB)の15 種類
(※D4、D5 は各々CEA-861D 規格のハイビジョン信号タイミング準拠、RB はVESA DMT 規格のReduced Blankingタイミング準拠、その他はVESA DMT 規格タイミング準拠)
　上記以外に、プラグアンドプレイに対応したモニターのEDID を読み取って記憶し、そのデータを使用することも可能
●電源は、USBバスパワーまたはDsub15ピン入力コネクタからのDDC電源に対応。
●外部制御によるプラグアンドプレイ信号の選択が可能。
●小型、軽量、コンパクト設計

主な仕様

入出力コネクタ	ミニDsub15 ピンコネクタ (※映像信号および同期信号は入出力間で直結)
EDID モード設定	プリセットモードとして1,024×768、1,280×720(D4)、1,280×768、1,360×768、1,366×768、1,280×800、1,280×1,024、1,400×1,050、1,440×900、1,600×900(RB)、1,680×1,050、1,600×1,200、1,920×1,080(D5)、1,920×1,200(RB)、2,048×1,152(RB)の15 種類 (※D4、D5 は各々CEA-861D 規格のハイビジョン信号タイミング準拠、RB はVESA DMT 規格のReduced Blanking タイミング準拠、その他はVESA DMT 規格タイミング準拠) また、プラグアンドプレイに対応したモニターのEDID を読み取って記憶し、そのデータを使用することも可能
外部制御	5 ピン端子台(スクリューレスタイプ)
電源	DDC パワー 5 V(入力側ミニDsub15 ピンコネクタ)、 または USB バスパワー 5 V(ミニUSB タイプB 5 ピンコネクタ)
最大消費電流	100 mA
質量	約 160 g
外形寸法	幅70 mm×高さ23 mm×奥行き65 mm (突起部は含まない)
付属品	ミニDsub15 ピンケーブル 1 m(CA-051) 1 本

※製品の詳細仕様は、弊社ホームページ等で公開しております「仕様書」にてご確認ください。

DM-C1A INPUT



DM-C1A OUTPUT

